

生成AI、始める前に確認したい20のこと

導入チェックリスト

チェック日:＿＿＿年＿＿月＿＿日　会社名:＿＿＿＿＿＿＿＿

「生成AIを使ってみたいけれど、何から始めればいいか分からない」。無料相談で、いちばん多いのがこの相談です。大同生命の調査（2026年1月）では、中小企業の62%が生成AIをまだ活用しておらず、課題の1位は「ノウハウがない」（40%）でした。そこで、相談の現場でいつも確認していることを、20項目のチェックリストにまとめました。道具選びは、実は3番目に出てきます。ご自身の会社の現在地を確かめながら、チェックしてみてください。

STEP1 現状を見る → STEP2 課題を言葉にする → STEP3 小さく試す → STEP4 広げて育てる

STEP1 現状を見る

- ☐ 一番手間がかかっている繰り返し作業を、1つ書き出せた
- ☐ その作業に、月あたり何時間くらいかかっているか把握している
- ☐ 困りごとを相談できる相手が、社内・社外にいる
- ☐ 経営者自身が、生成AIを一度は触ったことがある
- ☐ 社員がすでに何らかのAIを使っていないか、把握している

チェック数 ＿＿／5

STEP2 課題を言葉にする

- ☐ 最初に試す業務を、1つに絞った
- ☐ うまくいったら何がどう変わるか（時間・ミス・負担）を言葉にできた
- ☐ 試す期間（2週間など）を決めた
- ☐ 続けるかどうかを判断する人を決めた
- ☐ 効果を比べるために、今の作業時間などの数字をメモした

チェック数 ＿＿／5

STEP3 小さく試す

ここで初めて、道具の話です。

- ☐ 会社で使うツールとプランを決めた（個人向けの無料版で業務情報を扱わない）
- ☐ 顧客情報・個人情報を入力しないルールを決めた
- ☐ 社外秘の情報の線引きを決めた
- ☐ AIの答えをそのまま使わず、人が確認する担当を決めた
- ☐ 正確さや著作権の確認方法を決めた

チェック数 ＿＿／5

STEP4 広げて育てる

- ☐ うまくいった使い方（プロンプト）を、社内で共有する形にした
- ☐ ルールを1枚の紙にして、全員が見られる場所に置いた
- ☐ 次に広げる業務の候補がある
- ☐ 月1回など、見直すタイミングを決めた
- ☐ 困ったときに相談できる、外部の相手がいる

チェック数 ＿／5

いくつ当てはまりましたか？

全部にチェックが付かなくて大丈夫です。むしろ、付かない項目が「次の一手」です。

目安として、STEP1〜2の項目が半分以上付いていれば、もう小さく試せる段階です。STEP1で止まっている場合は、まず「どの作業に一番手間がかかっているか」を一緒に棚卸しするところから始められます。

チェックの合計：STEP1 ＿／5　STEP2 ＿／5　STEP3 ＿／5　STEP4 ＿／5　合計 ＿／20

次の一手を、ひとつだけ書いてみてください。

ステップごとの解説を、連載しています

このチェックリストへの反響と、皆さんからいただいた質問をもとに、STEPごとの解説記事を、HPとnoteで連載しています。「その項目、うちの場合はどうすれば」という疑問に、ひとつずつお応えしていく連載です。ウェブ版のチェックリストから、各STEPの記事へ進めます。

「うちの場合はどこから？」と迷ったら、無料相談で一緒に整理しましょう。60分、オンラインです。売り込みはしません。チェックの結果を持ってきていただくと、その分だけ話が早く進みます。

ウェブ版チェックリスト

無料相談のお申込み

無料相談のお申込みはこちら
https://compass-works.jp/appointment/

ウェブ版チェックリストはこちら
https://compass-works.jp/gen-ai-checklist/

出典：大同生命サーベイ（2026年1月）、総務省「令和8年版情報通信白書」、商工中金「中小企業のDX・生成AIに関する調査」